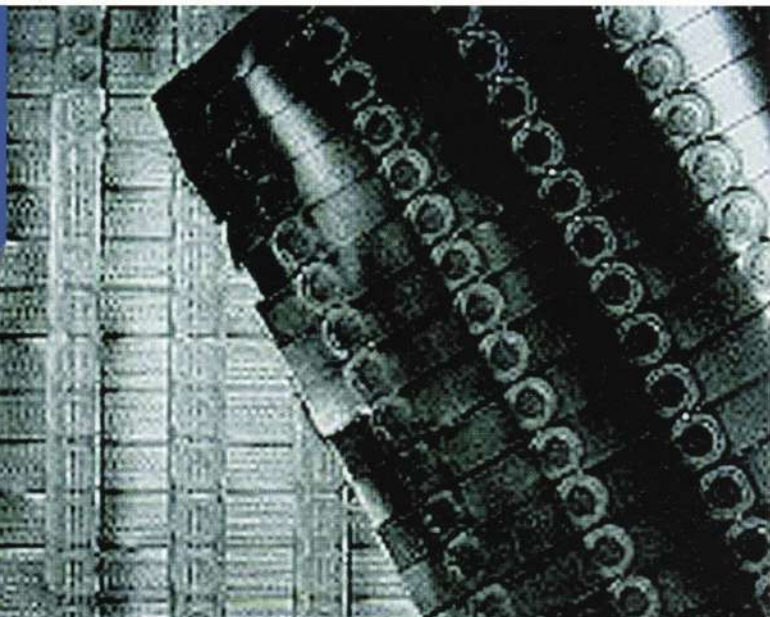


パラウェブマット

仮設道路用マット

防爆マット

法面保護等に！



上の写真は新タイプ。他の写真は旧タイプ使用時のものです。

パラウェブマットとは……

ポリエステル繊維のロービング(無燃繊維束)を芯糸にし、その周囲をポリエチレンで被覆した、軽量・柔軟で伸びがなく高強度を有するパラウェブベルトを、タテとヨコに重ねて熱溶着したマットです。

パラウェブマットのすぐれた特性

抗張力・引張強度・耐衝撃性・耐摩擦性・耐薬品性・耐腐食性にすぐれ、更に被覆耐を黒色に着色することにより、屋外に長期間さらされても、すぐれた特性が損なわれないように配慮されています。またフロリダにおける長期屋外暴露試験で30年以上の耐久性のあることが証明されています。

用途

★仮設道路

土木工事や建設現場等の工事現場までの道路で、粘土質・砂れき質のきわめて軟弱な地盤の場合には、工事現場での機械類・諸物資の搬入、保管場所の設営、現場から土砂搬出のための仮設道路を迅速且つ廉価に造成することが必要とされます。

パラウェブマットは、この目的に好適な材料で、現場での設置、撤去がきわめて簡単で、4.5m巾、30m長さの定尺物を継ぎ合わすことによって、簡単にしかも経済的に確実な仮設道路が設置できます。



軟弱地盤仮設道路：両サイドを4mピッチでアンカー止め、重機を使用せず4.5m巾100m(パラウェブマット5ロール)の仮設道路を5人1時間で敷設完了。

仮設道路テスト報告

日時：1996年2月14日
 場所：建設機械化研究所
 地盤：関東ローム 2m~6m地点の水分率が高い（水分率95%）



12回走行後の路面



土質を入念にチェック



12回走行で走行不能となる。



マットが引張られないよう特殊ゴムで引張る



積載量10トン、車体総重量20トンダンプ
 非常にスムーズに走行

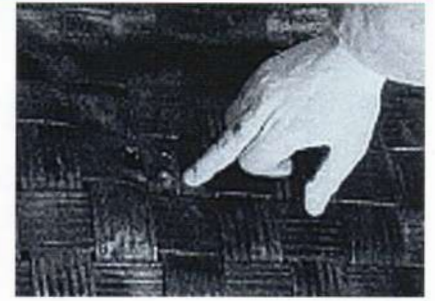


14回走行後の路面

★防爆マット



①重さ10tの石をつり上げて10mの高さより落とす。



②落下後マットに殆んど変化は見られない。

道路・トンネル工事に。発破の程度にもよりますが、従来使用している防爆シートと同様の使用で従来品以上の使用に耐える実績があります。

★法面保護

湖沼・河川・調整池の法面保護、終末処理場の遮水シート保護。



パラウェブマットの規格及び物性

| | 織糸 パラウェブ巾 | サイズ | 重量 Kg/m ² | 見掛比重 | 引張強度 Kg/m | 使用範囲の温度 |
|----------|--------------|----------|-------------------------|------|--------------|-----------|
| パラウェブマット | 33mm | 4.5m×30m | 0.69 | 0.87 | 9,500 | -30℃~+70℃ |

総輸入販売元 **フジアルファ株式会社**

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-35-22-104

TEL：03-5431-3581 FAX：03-5431-1580

E-mail sales@f-alpha.co.jp URL：http://www.f-alpha.co.jp

製造元：英国 リニアコンポジット